

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）
（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

2024年5月分（12月31日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	2024. 5. 12	給排水処理設備 （発電所にて使用する純水等の製造および非放射性排水を処理する設備）	給排水処理設備のうち停止中の排水処理装置において、排水の濁りを測定する計器に接続している洗浄ホースが外れ、水道水が漏えいしていることを確認した。 原因調査の結果、経年劣化によりホースが外れやすくなっていたところに水圧がかかり、計器から外れたものと推定した。 このため、ホースを新品に交換し、漏えいがないことを確認した。 再発防止対策として、定期的にホース取替を実施するよう、点検計画を見直した。	処置済み	屋 外
2	2024. 5. 28	非常用ディーゼル発電設備燃料油ドレンタンク（ディーゼル機関の燃料油ドレンを貯蔵するタンク）	3系統ある非常用ディーゼル発電設備の1系統の燃料油ドレンタンクにおいて、タンクの油面高さを計測する計器の点検を実施したところ、計器が正しい油面高さを検知していないことを確認した。 原因調査の結果、タンク内に貯まった堆積物や結露水が計器内に流入したことにより、計器が正しい油面高さを検知できなかったと推定した。 このため、タンク内の清掃を実施し、正しい油面高さを検知することを確認した。 その後、2024年6月21日にも同様の事象が発生したため、原因を再調査した結果、前回発生時の原因に加えて、ディーゼル機関の一部のOリングについて、所定の位置から外れた状態で取り付けられていたため、Oリングが切断し、この箇所からディーゼル機関の冷却水が燃料油に	<u>処置済み</u>	原 子 炉 建 屋

			混入し、タンク内に貯まり、計器内に流入したことで、正しい油面高さを検知できなかったものと推定した。 このため、O リングを新品に交換して正しい位置に取り付け直し、当該箇所からの漏えいがなく、計器が正しい油面高さを検知することを確認した。 <u>再発防止対策として、当該 O リングを組み込む際に、所定の位置から外れない状態で組み込むために、専用の工具を新たに使用することとした。また、作業上の注意点を点検仕様書に反映した。</u>		
--	--	--	--	--	--

- ・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

※処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み: 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み: 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

- ・今月の更新箇所は下線で示しています。